



エミールだより

2月

エミール保育園
園長 江口 浩三郎

「達成感と成功感がもたらすもの」

真冬のこの頃でも時には寒気がゆるむ時もあり、大雪に埋もれている所にくらべて、九州の冬の有難さを感じています。園庭で遊ぶ子どもたちのなかには半袖シャツの姿も見られ、何ともたくましいものです。よく昔と今の子を比べて何かと話されますが、園での生活や行動に関する限り全く変わりはありません。だからこそこの子たちが生きる未来にも、豊かで明るい希望が見えてくるのです。

ところで、新しい年を迎え三学期目に入りましたが、子どもたちはさらに真剣に黙々とお仕事に取り組んでいます。ホールでの「6歳児コーナー」では、六年間の集大成であるかのように幅広い活動が展開されています。何を求めて、また何を欲してこれだけ集中するのかと言えば、それは「達成感」「成功感」でしょう。ひと仕事終えて「フッ」と息をつき、晴れやかでおだやかな表情を見せるのは、最後までやりとげた気持ちが素直におもてに出てくるからです。

さらに具体的に子どもが何を達成し何に成功したかといえば、それぞれの教具が持つ目的が自分のものになりつつあるからです。たとえば「洗濯する」という活動は、「洗濯の技術」「筋肉運動」「順序性」「独立心」「集中力」という目的があります。「ピンクタワー」には、「目と手で三次元の差を正確に理解する」「精神的な抑制と鋭い観察眼を養う」「算数教育の準備となる」などの目的があり、活動を最後まで続けることで、いつの間にかその目的を達成しているのです。

私たちは、子どもがこんなに自分で進んで活動に集中して取り組み、最後に達成感・成功感を持って幸福な気持ちになることを、「正常化への道を歩む」と呼んでいます。子どもは誰でも、立派な人間になれる良いものをいっぱい持って生れてきますが、黙って放っておいてはそれが表に出てくるとは限りません。自分から進んでやる秩序的活動や、周りの人の正しい導きがあってはじめて自分のもの、言いかえれば人格の一部となっていきます。「モンテッソーリのお仕事で子どもが変わった」という印象は、実はこのことを言っています。

それにしても、子どもの自己創造力の強さには驚かされるばかりです。身体ばかりでなく心の中もどんどんくらんで、「なんと良い人たちの集まりだろう」と思われることばかりです。これも全て「達成感」「成功感」がもたらしてくれる恵なんですね。
園長より



お別れ遠足のお知らせ



早いもので今年度最後の遠足になりました。みどりさんにとっては、保育園生活最後の遠足です。楽しい思い出をたくさんつuckingしてほしいと思います。お天気にめぐまれるとよいですね。

日程：2月21日(金) 8:50集合 場所：福岡市動植物園（福岡市中央区）
乗り物：貸切バス 対象：光組以外の全クラス

(光組は園周辺に遊びに行きます。)

お弁当がいります。保護者の引率は必要ありません。

* 詳しいおたよりは2月14日(金)に配布します。



2月の行事予定

1	土	
2	日	
3	月	豆まき
4	火	
5	水	
6	木	スケート教室(5)
7	金	スケート教室(5)
8	土	
9	日	
10	月	バートウオッチング
11	火	
12	水	子どもお茶会
13	木	
14	金	子どもお茶会
15	土	
16	日	
17	月	
18	火	こままわし大会
19	水	避難消火訓練
20	木	
21	金	お別れ遠足
22	土	
23	日	
24	月	誕生会
25	火	
26	水	
27	木	
28	金	

<幼児特別指導>

体育教室 5歳児

6日(木)7日(金) スケート

14・28日(金)

絵画教室 5歳児 20日(木)

